

日本経済の展望

★世のなかが変わった

自分の実家は奈良県吉野林業家

吉野すぎ 60年生の一立方価格

60年前 日当 一年分

30年前 一ヶ月

現在 一日分

苗木を植え60年育てても一日分日当にしかならぬ 引き合わぬ

★ 大企業最高益

中小企業、商店街苦しい

★ 20年前東西冷戦構造、南北二極化構造が崩れた

★ ここから変化始まる

★ 大量生産、大量消費社会、段階の世代が子供を作り個人消費が拡大していた時代

★ 人口構造が変化、団塊世代の子供が、子供を作らず、少子化現象

★ 若い者が公的年金をはらい、政府は手数料を取り高齢者に支給する

★ 高齢者は年金を政府から受け取り、子供にさまざまな援助 消費税で手数料 子供は喜ばない

★ 高齢者はお金を持っているこのお金を自分たちの充実した生活のために使える社会の構築

★ 大きな支払い終わり 絶対支出減る

★ 高齢者が活躍できる社会をつくること

★ 60歳定年から70歳定年に延長する

★ 人間学業終了から人生の60%働く

★ 人生80年 22歳で大学 48年働いて調度 70歳

★ 働ける条件を見つける

★ 高齢者の多様なニーズ趣味趣向にあわせた供給を

★ 多品種少量 中小企業出番

★ 大企業では対応できない中小企業の出番

- ★ 子供用の保育園、幼稚園、うた、本
- ★ 高齢者用のものを作る 65歳以上の人が増加、需要が増加している
- ★ オレオレ詐欺はあるが、わしわし詐欺なし
- ★ 子供のために使わず自分のために使え
- ★ 10してやっても3、3の3は1 10%しか帰らぬ
- ★ 高齢者が楽しめる社会を 好老社会 年寄 老中 大老
- ★ 若い 弱 未熟
- ★ 知恵を使い、高齢者が楽しめる 産業を 中小企業の出番

理事 伊藤 学

景気判断 11ヶ月ぶり上方修正 個人消費と雇用と設備投資改善 輸出生産不振

一進一退 踊り場 中金 イノベーション支援制度 あり活用を

5年6月27日

細田通信 63号

リホームの多様化・工事件数・金額とも増加

平成15年度、国土交通省調査結果によれば、増改築・改装等の工事件数34万件前年比19%、うち住宅31万件15.6%、一件あたりの平均工事額は339万円(8万円増)うち住宅286万円(1万円増)となりそれぞれ前年を上回った。工事件数はリホームが大半の82%、増築は18%、改築はわずかである。住宅の耐用年数、団塊世代のリホーム需要などが増加原因とみられる。

住宅に改装など工事件数の工事内容別比率

グラフ添付

64号 細田通信

沖縄ー1

本土では入梅の真っ最中だったが、石垣島では快晴気温31度のカラッとした真夏日、蒼い空と白い雲、黒い海とエメラルド色のさんご礁、台湾からわずか180km、本土まで遠く430km 石垣島は八重山列島の中心の島である。島の周囲は160km、面積228平方キロで、人口は46000人、南部の空港付近に人口の8割が住んでいる。

沖縄の島々の呼び方は、大分類として南西諸島次に中分類は、沖縄諸島であり、小分類として沖縄島 ……列島がある。中分類の先島諸島、小分類では八重山列島、最後に石垣島、がある。こんな分類を始めて知ったほど、沖縄音痴であった。

こんにちはの歓迎言葉は、島によって違う、沖縄本島 メンソーレ石垣島 オーリトリー、宮古島 ミヤウンチとそれぞれ違う。石垣空港では、オーリトリーの出迎えを受けた。島々は、リング白砂礁と言う島から沖合いへ30mほど白砂礁に囲まれている。死んだ珊瑚の欠片が白い砂となって島の周囲をリング状に取り囲んでいる。これを リング白砂礁と呼んでいる。干潮時には歩いて渡れる浅瀬である。このリング白砂礁は防波堤の役目もしており、沖縄諸島が台風の大波を受けても被害が少ないのはこのリング白砂礁のおかげと聞いた。

65号

沖縄—2

石垣島には、八重山ひるきとって、海水でも成長する不思議な植物がある。島の西側に幅 6.1km、奥行き 5.2km に及ぶ大きな干潟、干潮時には、300～500m潮がひいて潮ひがりの本場でもある。ここでこの八重山ひるきが生息している。海藻も有名な海のキャビアと言われる「海ぶどう」そして沖縄独特の味がある「もずく」などが名物である。

天然の海ぶどうは、宮古島でしかとれない。琉球松とって本土の赤松と米松の中間のような琉球松が、群生し枝振りを競っている。30年で成木になると聞いた。石垣島の最西端に、御神崎（おがんざき）と言う岬がある。ここは灯台もあって、往来する船舶の道案内をしている重要なところだ。ここは亜熱帯植物の宝庫でもある。蟹が登ってはさみで実を落とす間い言い伝えられている八重山やし、三種類の芭蕉、扇芭蕉、糸芭蕉、花芭蕉などが群生し、大きなトゲのある、あわゆきせんたんそう、内地では眠り草と言われるねむの木、ハイビスカスも咲いており観光客の目を楽しませてくれる。余談だがハイビスカスはマレーシア国旗、アメリカのハワイ州の州旗に使われている。沖縄の三大名花は、1. デイゴ（別名をニトギリ）2. ランタナ 3. サンダンカとである。このほかに沖縄の花としては、ブーゲンビリア、アリアケカズラ、ハイビスカスなど。沖縄には、猛毒の怖いハブが生息しており注意が必要だ。はぶと蛇の見分けかた、ハブは三角、蛇は丸い体形、ここで一息冗談話、

1. ハブと蛇にどちらに毒があるか？ハブに聞いたら、ハブは、イエス アイハブ
2. ハブ捕獲、副収入で家をたてたこの御殿は、プレハブ御殿と言う
3. これをもってハブの話は ハブかせて頂きます。

沖縄の寄せては返す白波など、自然の働きは、人間の体と密接な関係があり、全て関連し連動している。一分間の動きは

1. 寄せては返す白波は18
2. 人間の呼吸18
3. 体温は2倍して36
4. 脈拍更に2倍の72
5. 乳幼児血圧数154と密接に関係している。

66号

沖縄—3 舟蔵の里 食事 挨拶 踊

沖縄の民俗芸能 唄と踊り 大自然に囲まれ、大自然の影響を受けながら、大自然と上手に調和し、大自然を楽しんで生活している沖縄の方々、我々のように都会の機械文明のなかに取り込まれて生活している人間にとって沖縄の人々の生活は実にうらやましい限りだ。台風銀座の沖縄といわれながら、台風による被害は思ったより少なく、一般的な印象としては、常夏の国沖縄、の印象が強い。なかでも伝統芸能の三線、三味線でなく三線の哀調を帯びた音色、踊りは正装した女性の琉球王朝をしのばせるものや、漁民、農民の子女が、作業の合間にリクレーシ-ョ-的な生活を楽しむ踊り、これらに合わせて三線、鉦、太鼓に併せた伝統芸能の唄い手などが、一体となって沖縄そのものを奏で、大自然に囲まれた日常の生活の楽しみを表現している実に素晴らしいものと感動した。

67号 沖縄—4 まぼろし島

まぼろし島とは、白いさんごの決片で出来た白い砂が波によって寄せられ出来た島である。潮流の変化によって、海底から舞い上がった砂が、積みあがりやがて海面へ顔を出す。このが進んで作業が繰り返され島が出来た。島と言うか干潟の方が正しい表現かもしれぬ、干潮になると姿を現し、満潮時には波間に沈む。半円形のリング状の白い砂浜が、真っ青なサンゴ礁の海に囲まれ、夢うつつの別世界、感動そのもの、これがまぼろし島である。石垣港から何重にも囲まれた防潮堤、防波堤を過ぎて西へ約一時間、浅瀬の多い狭い航路をクルザーが波しぶきをあげて走る爽快さはこの上も無い爽快感である、西表島（いりおもて）が目の前に迫り、その前に、小浜島がある。遠くに見える東シナ海の外航路は、国際航路となっており、数十隻の外航船が往来している、遠くから見ると何隻もの船が交差し、よくぶつからないものだと、しろうとかんがえて思うほど立て込みようだ。往来は、正に外航銀座とも言うべきか、はげしい往来だ。右手にはまぼろし島が見えてきた。やがて待望のまぼろし島に上陸、シュノーケル、とセットになっている、足ひれをつけて早速海に潜った本物の魚畑は、西表島にあるがここは、そのミニバンともいうべき魚畑だ。

・ 海

68号 沖縄—5

沖縄の島々 伊良部島、下地島

沖縄の島々の呼び方は、いくつもある

まず 大分類が南西諸島で一くくりになっている。九州から東シナ海を抱きかかえるように、飛び石上で諸島が連なり、やがて台湾を望むところまで続いている。中分類次の五つの諸島別れる。五つの諸島のしたに、小分類として…列島に仕分けされている。もっと細かく言えば、列島の下には更に群島が文字通り群がって存在している。

1. 薩南諸島 …列島 2. 奄美諸島 …列島 3. 沖縄諸島 沖縄本島 4. 琉球諸島、…列島 5. 先島諸島、…列島 宮古島 宮古列島 宮古群島

伊良部島

宮古島は通過するだけで直ちに伊良部島に渡る。人口41平方キロ 人口 7千人、赤瓦の木造住宅が目立つ。この島の北の住人は漁業で出稼ぎが多く、南の住人は農業で生計を立てている。

島めぐり一周道路にある白鳥岬は、対岸の佐和田濱からみると南太平洋と東シナ海がぶつかり白波立つ、風景は白鳥の群れ遊ぶようなうまさだ。佐和田濱もまた。日本百選に選ばれるどのさんご礁が浮き出す景勝地だ。潮の干満が大きく夜中にえび取りなど、潮ひがりが盛んだ。

ここまで

69号 沖縄—6

ジェット機発着訓練所

伊良部島には橋でつなぐ下地島が橋でつながっている。白鳥岬の反対の北東側の海側には南北にはしる3000mの滑走路があり、自衛隊パイロットのジェット機の離着陸訓練所がある。3000m級の滑走路とは国際線の発着に耐える距離だ。国内線の宮古島空港の滑走路は2500m、成田国際空港は3000m級であり、成田と同格の訓練施設だ。この施設建設の費用は250億円成田は1兆3億円である。国際線級の素晴らしい施設だ。

通り池

溶岩原を海水がくりぬいたのか、溶岩が固まる時に作った洞窟かどちらか不明だが、大海原とつながれている池が通り池である。壮大な溶岩原をわたる木製の歩道は、イペ材のウッドデッキが延々何キロもつづく素晴らしき木材は自然を演出する素晴らしい素材、改めて材木を業としている事に誇りを覚え感動した。

70号 沖縄一7

東シナ海と南太平洋のせめぎあい

宮古島東南端には、東シナ海と南太平洋がぶつかる東平安崎がある。宮古島特有の溶岩原が、いたるところに溶岩を撒き散らし、海にまで及んでいる。島を囲むリングさんご礁がきれるところから、黒潮と海流がぶつかりあい、海がざわめいている。ざわめくというか沸き立つような、沸騰するような感じだ。いまにも海が盛り上がり噴きあがるのではないか、大釜に湯をわかしぐらぐら湧き上がった湯が、いまにも噴きあがり大釜からあふれるような感じだ。もっとも大釜のスケールとは比べるべくも無いが、表現としてお許し願いたい。もっと言えば、今にも海底が盛り上がり、海底火山が爆発するのではと心配するほどエネルギーとエネルギーのぶつかり合い、どちらも譲らぬせめぎあい、大自然の偉大さを垣間見た瞬間だ。

写真 沖縄一3 2

7 1 号沖繩一8

書き直し

素晴らしい宮古島

珊瑚の砂は星の砂、ハダシで歩けば決行が良くなり健康増進にもつながる。レトロファンを唸らせた石原裕次郎の「錆びたナイフ」の撮影も行われたところ、気候温暖のためプロ野球のキャンプが毎年行われている。オリックスは恒例となっており、昨年イチロー選手が特別に古巣に参加選手やファンを喜ばせた。ヤクルトもこの地でキャンプをはりシーズンにのぞんでいる。また究極の競技、10種競技とも言われるトライアスロンの世界大会が過去4度おこなわれ、この島の持つ環境が選手たちのも好評だ。またこのしまは風光明媚この上もなし、その上沖繩の危ない方の名物「ハブ」がないところだ。酸性土壌のためハブが生息できないと聞いた。危険も無いところから天皇皇后両陛下がお泊りなるほど安全なところだ。まさにこの島はこの世の天国、ゾウギ ミドン（若い女性）と、ミザッス（かっこいい男）のいる島だ。

宮古島には、いくつかの特徴がある。その一つは、酸性土壌、弱アルカリ性のため、ハブが生息できないこと、つまりハブがないことだ。沖縄で一番怖いものはなにか？と聞かれればまずハブだ。ハブは猛毒で咬まれたとき、手当てが遅れると、命とりになるほどの怖いものだ。このハブがないことが大きな特徴の一つだ。二つ目は、残念ながら南国名物パイナップル酸性土壌、弱アルカリ性のため育たない。ハブがない安全な島と言うことで、東急リゾートホテルには天皇・皇后両陛下がお泊りになった。太平洋戦争で大きな被害にあった沖縄戦の被害も少なく、沖縄では問題になっている不発弾は一年に2~3回発見される程度だ。三つめの特徴は、イベントが多いことである。与那濱の干潮ときには、数々のイベントが行われる。なかでも、宮古島でなくては、しかもスタートはここからでなくては、トライアスロンの世界大会が過去4回実施され、いずれもこの宮古島の与那濱がスタート地点である。起伏にとみ、海あり山あり砂浜ありで、体力の極限といわれる五種競技、トライアスロンがこの美しい自然をロケーションにして行われる。四つ目の特徴はカッコいい若い女性がおおいことだ。沖縄方言で、美しいチュラサン、美人チュラカーギーと言われている。